

| コース名：納得のプレゼンテーション・スキル強化研修（一日及び二日コース）  |   |
|---|---|
| 一言で言うと  | 意図したことを意図したように聴き手に伝え、納得させるプレゼンテーション・スキル   |
| 対象者   | プレゼンテーション・スキルを高めたい人。<br>プレゼンテーションに苦手意識や否定的な感情を持っていて克服したい人。  |
| 期待できる成果   | <ol style="list-style-type: none"> <li>①プレゼンテーションに対する苦手意識、否定的感情が軽減できる。</li> <li>②あがりへの対処だけでなく日頃のストレス対処にも応用できる。</li> <li>③事前準備の重要性とポイントが掴める。</li> <li>④具体性の意味がわかり、曖昧な表現を払拭することができる。</li> <li>⑤社内外における会議で、納得と賛同を生み出す伝え方ができる。</li> <li>⑥相手の要求、ニーズの理解のための傾聴力（聴き耳）の強化につながる。</li> </ol>   |
| コースの特徴  | <p>プレゼンテーションを必要とされる具体的な場面で、それぞれの目的や状況にあわせた役立つスキルを体験的に学習します。</p> <p>聴き手に納得、賛同を得るための伝え方や論理構成という左脳的要素と、感情やノンバーバル・コミュニケーションの理解など右脳的要素や、プレゼンター及び聴き手の心理的側面からもアプローチしていきます。</p> <p>プレゼンテーションの基本を体験的に学びます。聴き手となる対象の関心、利点、リスクへの仮説設計からシナリオ作成のためのスキル、デリバリースキルのポイント、コツを掴み、プレゼンテーション力向上のための技術とノウハウを学びます。</p>                                |
| 学習項目  | <ol style="list-style-type: none"> <li>①決められた時間内に的確に説明し理解を得るプレゼンテーションスキルを習得する。</li> <li>②事前準備・資料作成、話し方、態度・身体を使い方。時間管理、トラブル対応、質問への回答など一連の流れをライブで体験する。</li> <li>③ビデオ撮影・周囲からのコメント・講師コメントなど、生のフィードバックにより、自身のプレゼンスキルのレベルを客観視でスキルアップに役立てる。</li> <li>④実際に行うプレゼンテーションを想定した演習により、実務に役立てる。</li> <li>⑤ストレス軽減に影響する事前準備の大切さを学ぶ。</li> </ol> |
| 内容  |   |
| <p><u>1.プレゼンテーションの基本原則</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良いプレゼンテーションの必須事項 ・プレゼンテーションの3要素＜態度・外見＞＜話し方＞＜内容＞</li> <li>・相手を知ることの重要性</li> </ul> <p><u>2.プレゼンテーションの事前準備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料作りの基本 ・論理的な内容構成 ・チャート化 ・リハーサル的重要性</li> </ul> <p><u>3.プレゼンテーションの基本スキル</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話のしかた(PREP法) ・態度、身体を使い方 ～ノンバーバルコミュニケーション～ ・時間管理とトラブル対応</li> </ul> <p><u>4. 説明・説得の心理的障害(～アガリと恐怖感の克服～)</u></p> <p><u>5. プレゼンテーション総合演習①＜個人別＞</u></p> <p style="padding-left: 20px;">＜テーマ: 自己の振り返り＞・振り返り、スキルアップポイント まとめ</p> <p><u>6. プレゼンテーション総合演習②＜グループ別＞</u></p> <p style="padding-left: 20px;">＜テーマ: 自己・グループの研究内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り</li> </ul> <p><u>7. 質疑応答のスキル</u></p> <p>★まとめ講義 ・ Q&amp;A</p> |   |